平成26年度

科目区分・分類	一般・講義	対象学科名・学年	電気電子3年	科目コード	37200130
科目名	国語III　Japanese III				
担当教員	西山　秀人				
単位数（時間数）	必修　通年　2単位　（60時間）	学習・教育目標との対応	(A-1)		
授業の 目的と概要	1・２年で学習した知識を基礎に，現代文，古典両分野における知識を広げ，深めることで，国語力の涵養に努める．				
先修科目	国語II				
後修科目	国語IV,文学				
備考	前期は2 年次の教科書及び副教材等を使用する．後期は新たに購入した教科書を使用する．				

	授業項目	時間	内容
1	ガイダンス	2	・1 年間の授業予定を理解する．
2	説話　『十訓抄』（古文）	2	・時代背景や，登場人物の言動を読み取る．
3	随筆　『枕草子』（古文）	6	・会話や敬語に注意して，登場人物の関係，敬語を把握し、理解する． ・当意即妙の言葉によるやりとりの面白さを読み取る．
4	故事成語 助長 知音（漢文）	4	・１，２年の復習を行いながら．基本的な漢文の知識や書き下し文，口語訳ができるようになる．
5	物語　『源氏物語』（古文）	6	・各場面，登場人物の，微妙な心理の動きをたどる． ・作品をとりまく時代の背景，文化的環境についての理解を深める．・読解の前提となる文法知識を深める．
6	思想 論語・孟子（漢文）	6	・儒家の思想についての理解を深める．
7	思想 老子・荘子（漢文）	4	・道家の思想について理解する．
	前期期末試験		
8	随想 想像力の危機	4	・筆者のものの見方・考え方・感じ方を読み取る．
9	評論 現代社会の不安	4	・論理的な文章の構成，表現，内容を理解することができる．
10	小説 離さない	6	・虚構の世界を描く小説を味わい，主題を考えることが出来る．
11	評論 現代社会の不安	6	・文章の構成を的確にとらえ，具体例と筆者の主張との関係に注意して，要旨を理解する．
12	評論 ネットワーク上のコミュニケーション	6	・各段落の要旨や段落相互の関係，論理の展開を的確にとらえる．
13	鑑賞にもとづく批評的文章の執筆	4	・文章の執筆をとおして，構成力・表現力・作品に対する感受性を培う．
	学年末試験		

学習・教育目標を達成するために身に付けるべき内容	高等学校卒業程度の国語の力を身につける．以上を達成することで，学習・教育目標（A-1）に至る一つの段階の達成とする．
成績評価	漢字小テスト（ことわざ，故事成語等を含む），定期試験，課題提出で総合的に判断する．100 点満点により評価し，６割以上を獲得した者を合格とする．
教材	教科書　『精選古典 改訂版』大修館　『現代文２ 改訂版』大修館 参考書　『カラー版新国語便覧』第一学習社 国語辞典 古語辞典
オフィスアワー	月曜日午後12 時20 分～50 分 講師室にて相談等に応じる．